



川中だより

令和7年12月24日(水)発行

新発田市立川東中学校

学校だより 第9号

TEL (25)2011 FAX (25)2022

<https://kawahigashi-j.shibata.ed.jp/>

2学期の歩みと「新化」する学校づくり

校長 若月 隆雄

本日、2学期を無事に終えることができました。保護者の皆様、そして地域の皆様には、日頃より本校の教育活動をあたたかく見守り、力強く支えていただいておりますことに、改めて心より感謝申し上げます。

振り返れば、2学期は、生徒たちの成長が随所に見られた学期でした。体育祭や音楽祭では、仲間と声を掛け合い、励まし合い、力をひとつにする姿が印象的でした。行事を通して得た達成感や、協力しながら目標に向かっていく経験は、生徒たちの心を確かに強くし、自信となっていくことでしょう。互いを認め合い、高め合う姿は、私たち大人にも多くの気づきと喜びを与えてくれました。

また、日々の授業でも、生徒同士が積極的に意見を交わしながら課題に向き合う姿が増え、「わかった」を超えて「もっと知りたい」「もっと考えたい」と学びに向かう気持ちが育っています。インフルエンザ等の感染症による学年閉鎖などの心配な時期もありましたが、教室に戻った生徒たちは気持ちを整え、落ち着いて学習に取り組む姿を見せてくれました。どんな状況でも前向きに努力する生徒たちの姿は、私たち教職員にとって何よりの励みであり、大きな力となっています。

今年度の生徒会スローガンは「**新化**」です。「新しく変化し、新しい価値を生み出す方向へと進む」という意味が込められています。「進化」が積み重ねによる発展を表すのに対し、「**新化**」は質的な変容、つまり“新しい自分や学校を創り出す”という前向きな意志を表しています。

本校でも「**学びの新化**」を大切にし、授業改善や学級づくりに取り組んでいます。ICTを活用した協働的な学びや、対話を通して自分の考えを深める授業、生徒が主体的に学びに向かう学級文化づくりなど、日々の実践の中に小さくても確かな変化が生まれています。こうした一つひとつの挑戦が、これから時代に必要な学びを支える力となり、本校の教育をより豊かにしていくと強く感じています。

冬休みを迎えるにあたり、生徒の皆さんのが健康と安全に気を配りながら、ご家庭でゆっくりと心身を整える時間を過ごしてくれることを願っています。ご家族の中で一年を振り返り、成長や頑張りをぜひ言葉にしていただければ、生徒の皆さんにとって大きな励みになることでしょう。

3学期は、一年のまとめとなる大切な学期です。次の学年へ確かな力をつないでいけるよう、そして本校が掲げる「**新化**」をさらに前へ進めていけるよう、教職員一同、心を一つにして取り組んでまいります。

どうぞ皆様、健やかに良い年末年始をお迎えください。

